

第27回新収蔵品展

平成27年12月22日〔火〕▶平成28年1月31日〔日〕

開館時間：9:30—17:30(入館は17:00まで)

休館日：12月28日(月)～1月4日(月)、1月12日(火)、1月18日(月)、1月25日(月)

福岡市博物館〔特別展示室A〕

■本展覧会では、当館が平成24年度に収集した2993件の資料の中から約300件を選んでご紹介します。

観覧料／一般200円(150円)、高大生150円(100円)、中学生以下無料
常設展・企画展と共通料金

※()内は20人以上の団体料金。身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(上記の手帳を提示された方の介護者1人を含む)及び、特定医療費(指定難病)受給者証、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証、福岡市・北九州市・熊本市・鹿児島市民でシルバー手帳など65歳以上が確認できるものをご提示の場合は無料。

ふくおかの

歴史と暮らし



福岡市博物館は、平成27年10月に開館25周年を迎えました。



福岡市博物館

Fukuoka City Museum

〈シーサイドももち・福岡タワー南〉

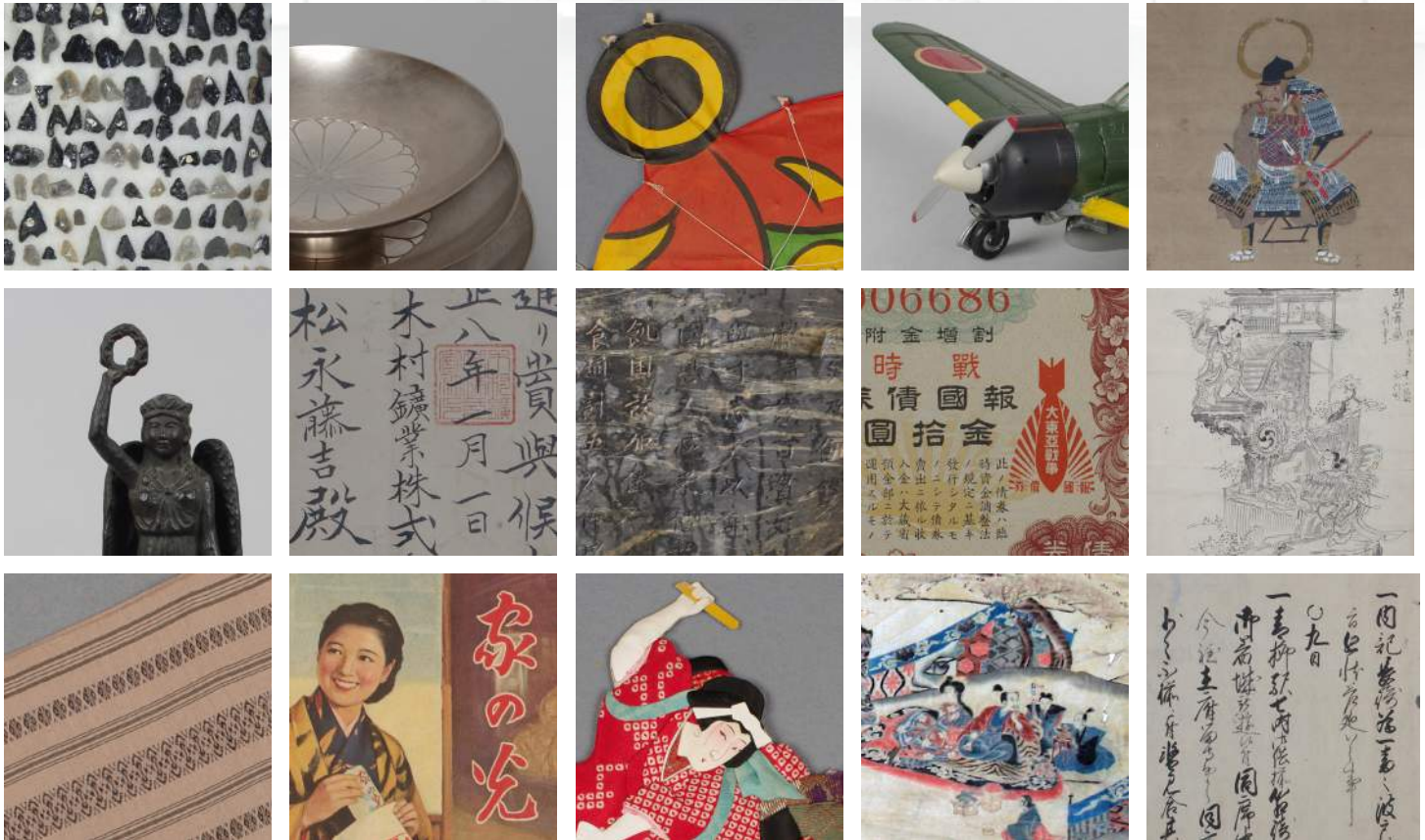
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019 <http://museum.city.fukuoka.jp>

博物館の新しい仲間たち、大集合

今年開館25周年を迎えた福岡市博物館の所蔵品は、12万件以上にのぼります。実は、その7割近くは、市民の方からご寄贈を受けたものです。それぞれのお宅などで何か古いものが見つかり、博物館で活用できないかとお問い合わせをいただき、学芸員による調査と学識経験者による審査を経て、さまざまな資料が博物館に収蔵されるのです。それらは、一つ一つが郷土の歴史や文化のさまざまな側面を鮮やかに伝える役目を果たしてくれています。

博物館では、毎年「ふくおかの歴史とくらし」というタイトルで、新しい収蔵品をお披露目する展覧会を開催しています。これは、博物館の収集活動を広く知っていただくとともに、資料をご寄贈いただいた方々のご厚意を顕彰する意義も有しています。第27回目となる今回は、平成24年度に収集し、整理と調査を終えた2993件の資料の中から約300件を紹介します。



写真は、上段左から、石器（原田富三郎資料）、銀杯（葛西泰二郎資料）、孫次丸（宮下誠治資料）、プラモデル「零式戦闘機二一型」（水野恵造資料）、黒田二十五騎図（前田多市資料）、中段左から、日本シリーズ三連覇記念像（河野昭修資料）、目録（松永繁次資料）、石碑（山本慶子資料）、戦時報国債券（三浦悦子資料・追加分）、山笠下絵（藤井靖司資料・追加分）、下段左から、帯（山内謙一資料）、「家の光」（高山慶太郎資料・追加分）、押し絵（おきあげ）（中富俊朗資料）、幔幕（草場町内会資料）、福岡藩政記録断簡（菊池敦宏資料）※いずれも部分。順番は件数の多い資料群順。



- 市営地下鉄
博多駅[K11]から約13分、天神駅[K08]から約7分
▶西新駅[K04](1番出口)下車徒歩15分
- 西鉄バス
博多バスターミナル1階5・6番のりばから約25分
天神バスセンター前1Aのりばから約20分
▶博物館北口/福岡タワー南口/博物館南口下車徒歩5分
- 無料駐車場/250台

シーサイドももち・福岡タワー南

福岡市博物館

Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL: 092-845-5011 FAX: 092-845-5019